

国土交通経済（平成23年8～10月分）の概況

【公共工事受注（9月）】

～7ヶ月ぶりの増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成22年4-6月期前年同期比10.6%減少、7-9月期同11.2%減少、10-12月期同12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少、4-6月期同13.1%減少の後、7月期同3.1%減少、8月期同2.4%減少、9月期同2.6%増加となった。

【住宅着工（10月）】

～2か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計67,273戸で前年同月比5.8%減少（2ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年10-12月期841千戸、平成23年1-3月期841千戸、4-6月期806千戸、7-9月期887千戸の後、10月期774千戸となった。

【民間非居住建築物着工（10月）】

～2か月ぶりの増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年10-12月期前年同期比6.6%増加、平成23年1-3月期同2.6%減少、4-6月期同19.9%増加、7-9月期同0.1%増加の後、10月期同2.9%増加となった。

【貨物輸送（9・10月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、2か月ぶりに減少した。鉄道は、車扱は3か月ぶりに増加し、コンテナは8か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが9月前年同月比1.9%減少（2か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が9月同6.0%増加（6か月連続）、一般が9月同2.5%増加（5か月連続）となった。

←鉄道は、10月前年同月比2.6%減少（8か月連続）、車扱が10月同1.9%増加（3か月ぶり）、コンテナが10月同4.3%減少（8か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、9月前年同月比10.9%減少（11か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は3か月連続で増加し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は10か月連続で減少し、輸入は8か月ぶりに増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比0.5%増加（3か月連続）、輸入は10月同21.9%増加（22か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比14.5%減少（10か月連続）、輸入が10月同5.7%増加（8か月ぶり）となった。

【旅客輸送（8～10月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも6か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが8月前年同月比0.3%減少（6か月連続）、民鉄は8月同0.6%減少（6か月連続）となった。

←航空（8社）は、10月前年同月比1.5%減少（12か月連続）、幹線が10月同0.8%減少（12か月連続）、ローカル線は10月同2.0%減少（12か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

←9月前年同月比9.3%減少（15か月連続）となった。

【観光（9・10月）】

～出国日本人数は4か月連続で増加し、訪日外客数は減少が続いている。

←出国日本人数は、10月前年同月比5.1%増加（4か月連続）、訪日外客数は、10月同15.3%減少（8か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも2か月連続で増加した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が9月前年同月比1.6%増加（2か月連続）、海外旅行が9月同4.0%増加（2か月連続）となった。